

広島市立大学
産学官連携推進協力会

いちだい イノベーション フォーラム 2024

11/1 (金)
13:30-15:30

会場

広島市立大学
情報科学部棟別館6階交流ラウンジ

対象者

センシング・無線ネットワークに関心をお持ちの企業(利用・開発ともに)

定員

15名(本協力会会員優先・先着順)
フォーラムの申込締切までに協力会にご入会されれば、優先して参加を受け付けます。詳しくは「広島市立大学産学官連携推進協力会」ウェブサイト(申し込み先に同じ)をご覧ください。

申し込み方法

下記 URL もしくは二次元コードからお申込み下さい。10/30(水)まで。

<https://forms.office.com/r/pqyWvJN9Bz>



参加
無料



企業が求めるニーズと研究者のシーズを
マッチングするためのフォーラム
地域産業の活性化、高度化、
地域社会の持続的な発展を目指します

講師

情報科学研究科
情報工学専攻

講師 小林 真



講演・交流会

～ 電波を活用した
センシング技術 ～



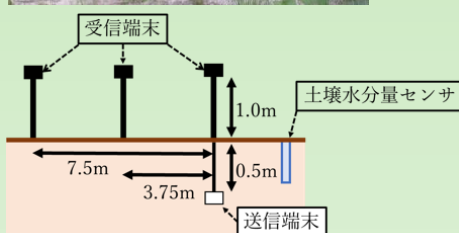
3つのひかり 未来をつくる
広島市立大学
Hiroshima City University

●研究概要

1. 電波を用いた土壌水分量推定:

電波が水によって遮られて強さが弱くなる特性に着目して、地中に埋設した送信機からの電波の強度変化から土壌水分量を推定することを目指して実験を行っています。

高価な土壌水分量センサを置き換える面的な土壌水分量センシングの実現を目指しています。



2. 電波を用いたヒト動作・獣流検知

ヒトや動物の動きに伴った伝搬環境の変化に着目して、ヒトの動作や獣流を検知するシステムの開発をおこなっています。



3. 土砂災害モニタリングのための無線センサネットワーク設計:

土砂災害の危険性が高まっているときにこそ動作するセンサネットワークを実現するために、動作アルゴリズムの設計をおこなっています。

●想定される用途・応用例

農業分野、土砂災害の危険性のある斜面での土壌水分量推定、高齢者向けの見守りシステム

●プログラム

1 講演会 13:30-14:30 情報学部棟別館 6 階交流ラウンジ

○挨拶

広島市立大学産学官連携推進協会副会長
広島市立大学 理事(研究・地域貢献担当)・
地域共創センター長 田村 慶一

○講演

広島市立大学 情報科学研究科 情報工学専攻
講師 小林 真

～電波を活用したセンシング技術～

2 交流会 14:35-15:30 モニタリングネットワーク研究 G

○研究グループ見学・自由ディスカッション

交流会では、教員及び学生が実験室にて研究内容をより詳しく紹介します。

●キーワード

電波センシング, 電波伝搬, 無線ネットワーク, センサネットワーク, 見守り, 農業, 土砂災害

●研究紹介ホームページ

<http://www.wave.info.hiroshima-cu.ac.jp>



●セールスポイント

無線ネットワーク, 電波伝搬の領域において様々な研究の実績があります。物理空間とデジタル空間の融合を目指して、電波に関する物理的な現象から、ユーザが使うシーンまで幅広く検討を行っています。

●連携可能な企業

農業関連, 自動車関連,
防犯・見守りシステム関連,
行政関連

